

2019年度 明治学院大学公開講座（横浜キャンパス）

「本当に戦争をしない国になるために」



日本国憲法の基本原理である「平和」。焦土からの復興を果たした戦後の日本人が、立場を越えて共有していたのは、二度と戦争はしたくない、という意識だった、と言われています。それが危うくなっているかにみえる今、平和学の視点から、本当に戦争をしない国になるために考えなくてはいけない日本社会の課題を、取り上げます。

受講料：2,500円（全5回）

会場：明治学院大学
横浜キャンパス10号館 1021教室

企画：明治学院大学国際平和研究所

2019年10月5日（土）～11月9日（土）全5回
13：30～15：30

日付	講演テーマ	講演者
10/5（土）	「平和」を問いなおす 平和学の挑戦	高原孝生 （本学教授）
10/12（土）	対話のために自らの歴史を省みる 「徴用工」問題は解決済みか	太田修 （同志社大学教授）
10/19（土）	今のメディアはこれでよいか 地元紙、ヘイトと闘う	石橋学 （神奈川新聞社 川崎総局編集委員）
10/26（土）	環境破壊者としての軍隊 米軍基地公害を追う	ジョン・ミッチェル （本学非常勤講師）
11/9（土）	人権の空白地帯 日本人の知らない出入国管理の実態	阿部浩己 （本学教授） 児玉晃一 （弁護士）

問い合わせ・申込み先

明治学院大学 総合企画室社会連携課 〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

TEL：03-5421-5247 FAX：03-5421-5387 E-mail：ykoukai@mguad.meijigakuin.ac.jp

明治学院大学 横浜公開講座

